

みのり

10

2015 No.578

JA成田市

JA成田市創立
祝50周年記念特集

写真で振り返る歴史⑧ (中央支所・直売所編)



「第20回永島敏行と稲づくり体験教室(稲刈り作業)」を開催



9月20日、赤荻低温倉庫前の圃場において「永島敏行と稲づくり体験教室」を開催しました。47家族169名の他、5月の田植えに続いて農林中央金庫と全農千葉県本部の職員が参加。青壮年部員の指導のもと、楽しく稲刈り作業に汗を流しました。

体験教室は今年で20回の節目を迎える当JAの恒例行事。参加者は種まきから稲刈りまで行い、農作業を通じて農業の大切さや食文化などについて学んでいます。また、水土里ネット成田用水の協力でドジョウやカメなどの田んぼの生き物を参加者へプレゼントし、生物の命や水の重要性などを伝えています。



タワラ投げイベント



女性部によるご飯の配布

開会に先立ち、設楽組合長は「この体験教室を一生の思い出として心に残していた

だけると嬉しい。また、参加した子供達が大人になり、農業に携わってほしい」と挨拶。その後、参加者は親子で協力しながら上手に稲を刈り取っていました。

作業後には青壮年部が恒例のタワラ投げイベントを実施し、子供から大人まで思いっきりタワラを投げる姿に会場は大盛り上がり。また、昼食時には女性部による成田産コシヒカリ「ハイ、おかわり」を使った新米ご飯と豚汁が振る舞われ、「美味しい」と好評でした。

参加者は「体験教室を通じて農業の素晴らしさ、お米の大切さを教えていただき、子供がご飯を大好きになり、残さず食べるようになりました。これからもずっと続けてほしい」と感想を話されていました。

今回、収穫したお米は精米して参加家族に贈られます。



小泉成田市市長をはじめ来賓の方及び関係者と参加者全員で記念撮影

～稲づくり体験教室を振り返って～

今年で20回を終えた稲づくり体験教室。今回、永島さんに20年間で振り返っての感想をお聞きしました。



子供へ稲刈りを教える永島さん
(第1回稲づくり体験教室にて)

「20年間、あっという間でした。20年前に参加してくれた小学6年生の子どもは現在32歳になり、家庭を持っていらっしゃる方もいるかと思います。そのお子さんが大人になってまた参加してくれれば嬉しいです。また、継続は力という言葉がありますが、教室を通じて多くの方々に『お米の大切さ』、『食べる事の大切さ』、『自然の恵みのありがたさ』を感じてもらえたと思っています。これもJA成田市の役職員の皆様方をはじめ青壮年部や女性部の方々が縁の下の力持ちになって支えてくれたから20年間続けて来られたと思います。20年という区切りですが、私の夢は『孫を連れて教室に来たよ』と言って親子3代で参加してもらえる事です。いつかそのような時が来てほしいと願っています」



■第1回稲づくり体験教室 (平成8年6月2日)

初開催にて参加者へ丁寧に苗の植え方を教える永島さん。



■第5回稲づくり体験教室 (平成12年5月21日)

5回目の節目を記念し、教室終了後に青年部員及び職員と集合写真を行う永島さん。



■第10回稲づくり体験教室 (平成17年9月23日)

参加者へお米が出来るまでの流れを説明する永島さん。



■第15回稲づくり体験教室 (平成22年9月26日)

アトラクションにて参加者へ実演を見せる永島さん。

成田市学校給食の栄養士が成田栗を視察

8月27日

成田市学校給食の栄養士8名が成田市栗生産組合の小倉紀一組合長の圃場へ視察に訪れました。

視察は昨年、当JAで栗の鬼皮むき機を導入し、学校給食で栗の取引が始まった事がきっかけ。全国的に有名なブランド成田栗についてもっと詳しく知りたいと要望があり実現しました。圃場では成田栗の歴史や出荷方法について学んだ後、生産状況や栽培管理の注意点などを熱心に聞いていました。

視察を終え、栄養士の方々は「実際に圃場を見学し、小倉組合長から作業の流れや大変さなど、様々な話が聞けてとても勉強になりました。学校で子供達へ地場産品の良さや、農業の大切さを伝えていきたい」と話していました。



出荷のピークを迎える成田栗

9月6日



成田栗が出荷の最盛期を迎えています。今年 は天候に恵まれ、順調に生育し、豊作傾向で品質の良い栗が収穫されています。

出荷は成田市栗生産組合100名の方が行っており、久住・遠山地区を中心に約30畝を栽培し、今年 は10月中旬頃までに30トンの出荷を見込んでいます。

同生産組合の栗は園芸センターの撰果場に集荷され、生産者と職員が撰果・選別作業を行い、品質管理を徹底。市場から高評価を受け、成田のブランド品となっています。

小倉紀一組合長は「今年も甘くて美味しい成田栗を出荷していますので、多くの方に食べていただきたい」と話していました。(Aコープ店や宝田直売所で販売しています)

甘藷合同査定会を開催

JA成田市園芸部はサンポップにおいて甘藷合同査定会を開催しました。6組合の生産者と関係者34名が出席し、情勢や取り扱い方法などを確認した他、現品査定で規格の統一を図りました。

今年 は定植後の干ばつによる影響で生育遅れが見られましたが、その後は天候に恵まれ、良品揃いのサツマイモが収穫されています。

渡辺部会長は「形状・色とも良く、出来栄は最高。現在、消費が伸びているので、これからの出荷に大いに期待しています」と話していました。

園芸部のサツマイモは市場出荷する他、Aコープ店や宝田直売所にて販売していますので、是非お買い求め下さい。



9月8日

第55回成田市栗生産組合通常総会



8月24日

本年度事業計画などの全議案を可決した後、出荷に向けた打ち合わせ会議を実施し、活発な意見交換を行いました。

若手職員が研修会でスキルアップ



8月29日

研修は外部講師を招き、19名が参加し、職場で飛躍するために必要な知識を身につけると共に、活発な意見交換を行いました。

強烈な突風で県内に大きな被害



9月6日

千葉県において6日夜、強烈な突風により、電車のガラスが割れるなどの大きな被害が発生し、当JA管内でも屋根瓦が飛ぶなどの被害がありました。

稲刈り教室（根古谷環境保全会）

～酒々井支所管内～



9月13日

浦安市より75名の方が参加し、地元農家の方の指導のもと、稲刈りを行い、「とても楽しく、貴重な体験でした」と話していました。

～今月の表紙～ 祝 米寿 成田市南羽鳥 根本 義彦さん(88歳)



今月の表紙は成田市南羽鳥の根本義彦さん（88歳）です。根本さんは水稻農業を営む豊住地区を代表する農家です。88歳の米寿を迎えた今年は、最新のコンバインを購入しました。手際よく機械を動かす元気な根本さんに今後の抱負を伺ったところ、「皆様に喜ばれるためにお米を作っています。多くの方に成田の美味しいお米を届けたい。そして、これからも元気に水稻農業を続けていきたい」と話してくれました。（根本さんは羽鳥ヶ丘緑樹の代表としてJA成田市の環境美化活動にも貢献しています）

～写真で振り返る歴史～

宝田農産物直売所



■オープン直後の店内の様子
(平成15年5月10日撮影)

消費者の皆様と交流を深めると共に、地域に密着した直売所を目指し、経済センターの敷地内に宝田農産物直売所をオープンしました。

酒々井農産物直売所



■JA成田市と合併当初の直売所
(平成14年頃撮影)

地域に密着した「安全・安心・顔の見えるお店」を目指し、平成6年に酒々井農産物直売所がオープン。現在、酒々井町の産業の中心となっています。



■フクダ電子アリーナに出店する
宝田農産物直売所 (平成23年10月2日撮影)

宝田農産物直売所はフクダ電子アリーナや千葉ガスなど、多くのイベント会場に出店し、成田の安全安心な農産物のPR活動を積極的に取り組んでいます。



■リニューアルオープンを記念しテープカット
(平成24年8月1日撮影)

全国初の直売所とヤマザYショップのコラボとして酒々井町農産物直売所をリニューアルオープン。連日多くの方にご利用いただき、地域の皆様に愛される店舗を目指しています。



■改装オープンの準備を行う生産者
(平成26年1月7日撮影)

多くの方々に親しまれ、愛される店舗を目指し、店内をリニューアル。見やすい陳列と明るく快適な店舗作りを心掛け、多くの方々にご来店いただいております。



■秋の収穫祭で賑わう店内
(平成26年10月24日撮影)

酒々井農産物直売所は平成26年に設立20周年を迎えました。これからもヤマザキYショップと協力して定期的に様々なイベントを計画していくとしています。

祝 JA成田市創立50周年記念特集

中央支所



■合併当初の支所
(昭和40年頃撮影)

成田町・公津村・八生村・豊住村・久住村・遠山村・中郷村の7農協が合併し、成田市農業協同組合が誕生。中央支所としてスタートを切りました。



■ATM設置を記念しテープカット
(昭和59年4月撮影)

昭和59年4月9日に本所玄関脇にATM(現金自動支払機)コーナーを設置。現在も多くの方にご利用いただいております。



■赤萩低温倉庫完成を記念しテープカット
(平成5年9月撮影)

中央支所管内(成田市赤萩)に米穀低温倉庫が完成。低温調湿設備を備えた約25,000俵保管できる大型倉庫で現在、中央・八生・遠山の3地区が米の集荷・検査を行っています。



■成田祇園祭に参加する職員
(平成15年7月撮影)

中央支所では毎年、「成田祇園祭」において成田山交道会の方々と協力して成田山の山車の引き廻しを行っています。



■感謝状を受け取る鈴木支所長
(平成23年7月28日撮影)

振り込め詐欺を未然に防いだ中央支所の鈴木支所長と高城主任へ成田警察署から感謝状が贈呈されました。中央支所では日頃より未然防止活動を積極的に行っています。



■Aコープ・産直部会・中央支所合同感謝祭
(平成26年4月19日撮影)

「Aコープ・産直部会・中央支所合同感謝祭」を開催。多くの組合員及び地域の皆様にご来場いただき、交流を深めました。



平成27年産米の情勢について

8月19日より始まった平成27年産米検査は終盤を迎えています。

本年度の生育は順調で、お盆前には、ふさおとめの刈取りが始まり、かつてない速さで収穫期をむかえました。しかし、8月下旬以降は天候不順が続き、収穫作業ははかどりませんでした。



本年度の千葉県の前作概況は、8月15日の農林水産省の発表で「平年並み」が見込まれておりますが、品質面でカメムシによる被害が一部見られました。当JA管内における9月24日現在の集荷実績は出荷契約数量97,003俵に対し、81,658.5俵となっています。(集荷率84.2%)

さて、米を取り巻く情勢は、一世帯当たりの消費量の減少が進む中で、さらにここ数年の作柄が豊作基調であることもあり、米の民間在庫は7月末現在過剰傾向です。このような中、皆様方には生産調整のご協力いただき、また全国的に主食用米の作付を転換する取り組みがおこなわれた結果、本年度は過剰作付の解消と生産調整の超過達成が見込まれ、需給バランスの均衡化も期待されます。

平成27年産米の放射性物質検査は、千葉県の指導により、作付面積2,000ha以上の市町村で検査を行うこととなり、当JA管内では成田市が対象となりました。検査結果は「検出なし」となりましたので、ご報告いたします。

平成27年度米集荷実績表

平成27年9月24日現在 (単位：60kg俵, %)

地区名	出荷契約数量 A	出荷契約米(JA米・一般米)			契約 オーバー米	合計 B	集荷率 B/A	加工用米他		
		コシヒカリ	ふさおとめ	その他				契約(通知) 数量	集荷数量	残数量
公津	11,156.0	7,142.0	665.5	1,129.0	204.0	9,140.5	81.9%	3,840.0	3,455.5	384.5
八生	10,641.0	5,060.5	1,873.0	1,997.5	88.0	9,019.0	84.8%	3,589.0	3,463.5	125.5
豊住	18,275.5	7,972.0	6,390.5	2,121.0	272.0	16,755.5	91.7%	7,248.5	7,248.5	0.0
久住	8,790.5	2,985.5	311.0	1,841.0	533.0	5,670.5	64.5%	5,561.5	5,510.5	51.0
遠山	3,148.5	2,074.0	28.0	215.0	56.0	2,373.0	75.4%	1,293.0	1,020.0	273.0
中央	9,724.0	4,726.0	783.5	1,145.0	297.0	6,951.5	71.5%	4,055.0	3,973.5	81.5
酒々井	8,538.0	3,764.5	945.5	1,354.0	117.5	6,181.5	72.4%	1,142.5	895.5	247.0
合計	70,273.5	33,724.5	10,997.0	9,802.5	1,567.5	56,091.5	79.8%	26,729.5	25,567.0	1162.5

●お問い合わせ 営農振興課 TEL. 0476-22-6717 営農指導員 石井勝祐まで

ネギの病害防除(べと病・さび病)について

低温（15～20℃）・多湿が続くとべと病・さび病が発生しやすくなります。8月中旬以降気温が下がり、降雨が続いています。今後の長期予報でも低温、多雨の傾向が見られますので、べと病・さび病が発生しやすい状況が予想されます。早めの防除を心がけましょう。

【早めの防除が大切です。防除が遅れるほど、使える薬剤も減っていきます】

殺菌剤の効果には予防効果と治療効果があります。予防効果は感染前でないと効果を発揮できません。治療効果は感染前～発病極初期に病害の拡大を抑えることが目的で、多発生してから使用しても効果を発揮できません。病害の被害が拡大するほど、選択できる薬剤が限られてしまいます。

①べと病

- べと病は15～20℃の低温、多湿時に感染します。そのため降雨が続く場合や、夜間圃場にモヤがかかる場合、また、水はけの悪い圃場では注意が必要です。
- 葉身が黄色くぼやけ、やがて灰暗色のカビが発生します。蔓延するのがはやいため発生した場合はすぐに治療効果のある薬剤による防除を行いましょう。



※写真はべと病による被害

■べと病の防除薬剤について

対象病害	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
べと病	ペンコゼブフロアブル	600	収穫14日前まで	3回	予防
	ランマンフロアブル	2000	収穫3日前まで	4回	予防
	プロポーズ顆粒水和剤※	1000	収穫14日前まで	3回	予防・治療
	フェスティバルC水和剤	1000	収穫14日前まで	3回	予防・治療

※プロポーズはダコニールと同成分（TPN）を含むので総使用回数に注意

②さび病

- さび病は気温15℃前後で降雨のある時に感染します。
- 潜伏期間が14日程度あり、発生を確認した時には周辺へも感染しているため薬剤防除が遅れがちです。発生前から降雨前後には予防散布を行い、蔓延を防ぎましょう。



■さび病の防除薬剤について

対象病害	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備考
さび病	ペンコゼブフロアブル	500～600	収穫14日前まで	3回	予防
	ベルクト水和剤	2000	収穫30日前まで	3回	予防
	ストロビー水和剤	2000	収穫7日前まで	3回	予防・治療
	オンリーワンフロアブル	1000	収穫14日前まで	3回	予防・治療

●お問い合わせ 園芸販売課 TEL. 0476-36-1541 高岡克樹まで

サヤエンドウ成功のポイント はまきどき・防風防寒・支柱立て

板木技術士事務所 ● 板木利隆

エンドウの起源は古代ギリシャ、ローマ時代にさかのぼる古い歴史がありますが、サヤエンドウとして栽培が始まったのは江戸時代からのようです。

カロテンの含有量が多く、緑黄色野菜に位置付けられるほど。ビタミンC、食物繊維も豊富に含まれています。

エンドウの仲間には、さやと豆の両方を食べるスナップエンドウ、実を利用する実エンドウなどがありますが、家庭菜園用としてお薦めなのは和風料理に重宝するキヌサヤ系の在来種「伊豆赤花」「渥

美白花」や、改良種の「成駒三十日」「赤花絹莢」「絹小町」「豊成」などです。

連作障害が出やすい代表的な野菜なので、少なくとも3〜4年はエンドウを栽培したくない畑を選びましょう。プランターでの栽培にも向きます。花を観賞しながら楽しむのもよいでしょう。

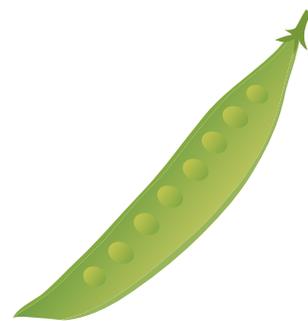
サヤエンドウを上手に育てる3つのポイントは、まきどき選びと、防風防寒対策、そして支柱をしっかりと立てることです。

種まきの適期は10月下旬ごろです。耐寒性は本葉2〜3

枚のころが最も強いですが、花が咲くころは最も弱くなりますので、寒い地方では11月上旬ぐらいまで、遅らせた方がよいです。

エンドウのつるは中空なので、風で折れやすく、特に寒風に当たると枯死株が出ます。霜害が出やすい畑では厳寒期に入る前に、風上側に防風ネットを張るか、葉上にべた掛け資材で寒風から守りましょう。

春先になりつるが伸び始めたころに、遅れずに支柱をしっかりと立てましょう。つるが絡み付きやすい木の枝が入



支柱の立て方 (1)



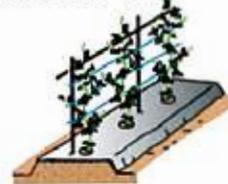
つるが絡み付きやすい木の枝やササ竹など。小枝の多い物なら最良

支柱の立て方 (2)



支柱を立て絡むらをつる

支柱の立て方 (3)



支柱を立て 2〜3段ポリひもを張る



薬剤散布

手できれば一番良いですが、それがなければ木ぐいを打ち横竹を渡して、稲わらを小束にしてつるすのもよいでしょう。それらが入手できない地域では、果菜類用の長さ2m内外の支柱材を株ごとに立て、横に2〜3段プラスチックひもを取り付けるとよいです。

その他、栽培に当たって留意することは、畝面には黒色ポリフィルムをマルチして地温上昇、雑草防除を図ること、ハモグリバエの幼虫の食害から守るために、発生初期に適用量を散布して防除すること、などです。

秋、花壇作業は手際良く



高かった気温、地温が下がり、草花の種子、球根は発芽、発根には好適時期です。寒い時期を越えて、春に花を咲かすわけですから、寒さが来る前に、十分に根を張らせ、水分をしっかり吸い上げる態勢を整えてやるのがポイントです。

秋まき草花の発芽には15〜20度くらいが適していますが、急激に気温が下がっていく秋のまきどきは案外短いので、手際良くまきましよう。一方、球根は寒くなるまでに根を伸ばせればよいので、11月上旬まで植え付けられます。植え付け場所は3週間ほど前に、酸性を矯正し、有機質、元肥を入れて、準備しておきます。

球根は水栽培で楽しむことも多いのですが、こちらは水生の病原菌との戦いがあります。病原菌が繁殖しにくい水温、15度以下になつてから取り組む方が得策です。それでも12月までには根を十分に伸ばしてから、強い寒さに当ててやる必要がありますので、あまり遅く取り組むと、根が十分に伸び

ないうちに寒さが来てしまうこととなります。留意してください。発根、根の伸長には光はいらないので、栽培容器は部屋の隅などの暗い所で管理して大丈夫です。根がしっかり伸びてからは明るい所で管理します。

ハボタン、パンジー、デージーなど、夏に種まきし、苦心して育ててきた草花は、小苗になっていくころです。仮植えし、丈夫な細根を多く出させて、冬を越せる体力を備えた丈夫な苗に育て上げましょう。植え替え時には、根を半分か3分の1くらいに切って植えても大丈夫です。定植する花壇もなるべく早く、酸度矯正、元肥施用して、地ごしらえをしておくます。ハボタンは涼しくなつてくると急激に大きく伸び始めますので、株間を少し広めに取って植え付けましょう。葉が込み合つて株間が詰まってしまうようなら、下葉をかき取って、風通しを良くしてやりましょう。

チャレンジしてみませんか? エコープ商品を使ったお手軽簡単レシピ!

今が旬! 美味しさ満点「サンマの蒲焼き丼」

材 料 (2人分)

- サンマ.....2尾分
- 片栗粉.....適量
- サラダ油.....大さじ1
- たれ
 - 酒.....大さじ1.5
 - 砂糖.....大さじ1
 - 醤油.....大さじ1.5
 - みりん.....大さじ1
- 大葉.....6枚
- 刻みのり.....適量
- ご飯.....どんぶり2杯分



作 り 方

- ①たれの材料を混ぜて作っておく。
- ②サンマを三枚におろし、切り身に軽く塩こしょうを振り、片栗粉をまぶす。
- ③フライパンでサラダ油を熱し、②で作ったサンマを入れ、両面をこんがり焼く。
- ④火を弱め、①のたれを回し入れ沸騰したら、サンマを返しながらかめる。
- ⑤ご飯を盛ったどんぶりに大葉を敷いてサンマを入れ、フライパンのたれを回し掛け、刻みのりを乗せて出来上がり! (万能ネギやゴマなどを入れると更に美味しくなります)

※材料は是非Aコープ店にてお買い求め下さい。

今月の下山店長一押しの料理



第40回農業機械大展示会を開催

農業の未来を開く最先端に会える

- 【日 時】 10月23日(金)・24日(土)・25日(日)
 午前9時～午後3時
 (25日は午後2時30分まで)
- 【場 所】 ロングウッドステーション
 千葉県長生郡長柄町山之郷67-1

会場においてJAバンクローン相談コーナーを設置しています。農機具購入の際、農業資金をご利用いただいた場合は特別金利で提供致します。

- 【お問い合わせ】
 農業機械事業所 TEL.0476(22)3815



JAバンク千葉が協賛！サッカー大会開催のお知らせ

第38回 JAバンクカップ・チバテレビ旗争奪

千葉県少年サッカー選手権大会

12月20日(日) 19:00～19:55 子のびテレビ

準々決勝・準決勝・決勝・開会式・閉会式のダイジェスト番組 放映決定!

準決勝・決勝・閉会式

平成27年 **12月13日(日)**

@フクダ電子アリーナ



3・4回戦 ➡ 10月25日(日)

5・6回戦 ➡ 11月 3日(火祝)

ベスト8 ➡ 11月22日(日)

@千葉ポートパーク円形広場

宝田農産物直売所より

さつまいもの日イベントを開催

【開催日時】 10月12日(月)

午前9時～午後4時

【場 所】 宝田農産物直売所

さつまいも詰め放題や焼き芋、豚汁、つきたて餅の無料配布などを行います。



【お問い合わせ】

宝田農産物直売所 TEL. 0476(24)8611

久住支所より

秋の収穫祭を開催

【開催日時】 10月17日(土)

午前8時30分～11時まで

【場 所】 久住支所駐車場内

秋の味覚が盛沢山！

「ポップコーン」の無料配布など、様々な催しを計画していますので、是非ご来場下さい。



【お問い合わせ】

久住支所 TEL. 0476(36)1101

酒々井農産物直売所より

秋の収穫祭を開催

【開催日時】 10月27日(火)・28日(水)

午前9時～午後3時

【場 所】 酒々井農産物直売所

新鮮な地場野菜販売や新米「おにぎり」の無料配布などの他、ヤマザキYショップと協力して様々なイベントを予定しています。



【お問い合わせ】

酒々井農産物直売所 TEL. 043(496)1000

年金相談会開催のお知らせ

開催店舗	開催日	お問い合わせ
久住支所	10月17日(土)	0476(36)1101
中央支所	10月31日(土)	0476(22)6712
酒々井支所	11月7日(土)	043(496)0291

※個別相談となりますので、電話予約をお願いします。

今月の無料『税金・法律』相談

【日 程】 10月26日(月)

【場 所】 本 所

【税金相談】 曾根正雄税理士 午前9時～(60分毎)

【法律相談】 吉澤 功弁護士 午前10時～12時まで(30分毎)

※各種相談は必ず事前予約をお願いします。

【お申込み】 生活課 TEL. 0476(22)6716

JA葬祭より

安心の JA葬祭

◆病院等からご自宅・当社安置室等へのご遺体搬送24時間対応

◆公営斎場での葬儀やご自宅・寺院の葬儀もお手伝いいたします

24時間受付対応

JA成田市 Aコープ成田店

☎ 0476-23-0091

JA葬祭 ☎ 0120-58-0983

女性部

部員を募集中

仲間と一緒に輝きませんか！

どなたでもメンバーになる事ができます。主な活動は下記の通りです。

・料理教室・手芸(ちぎり絵等)

・ウォーキング・視察研修旅行

・ボランティア活動・みそ作り

・オシャレ教室 等



【お問い合わせ・申込み】

生活課TEL. 0476(22)6881 FAX. 0476(22)6931

担当：飯田

のうきよう柳檀

平成27年9月20日現在の作品

川柳・俳句・短歌

盆過ぎて早生の刈り取りはじまった
例年になく作柄もよし

成田市幡谷 松垣 寿夫

茶葉喰うバツタ青虫憎けれど

共生の術ありやなしやと
成田市大清水 新島 新吾

散歩道朝露光る芝の上

裸足でそつと芝を踏みつつ
酒々井町中央台 間野目伊津子

あとわずか鳴く者かわれし天と地の
かわらぬ平和宇宙の誇り

成田市宗吾 土井 照和

赤とんぼ青空のもと黄金の
稲穂の上にとわむるかな

成田市新妻 石橋 直子

合款の本のほのかに赤く色沃えて
光は既に秋と成りつつ

成田市南羽鳥 鈴木 征子

朝一番ハイビスカス咲くペランダに
心いやされふるさと想う

酒々井町中央台 永山 康子

読者のおたより

毎月楽しみにみのりを拝見致しております。表紙のモデル、今回のパズルは脳トレに最高です。本当に辞書と首っ引きというが、9月9日は「節句」というヒント。辞書では重陽とあり、ふと家の光家計簿の9日をめぐったら菊の節句とあり、ひと安心、苦勞したので応募する気持ちになりました。

成田市野毛平 木川 なか

暑くて長い孫守りの夏休みが終り、久々に畑へ草取りに行きました。背丈程の雑草の中、二年前に植えたいちぢくが実を赤くしています。甘い、完熟の味は、三人の孫からのプレゼントかしらね。

酒々井町上岩橋 斉藤 まさ子

夏おわり秋近づきて涼しけり

成田市東和田 池田 雪博

カラスウリ上には青い秋の空

成田市並木町 山崎 敏雄

雨降れど蟬それぞれの声止まず

酒々井町飯積 梅澤 波葉

台風過自然災害このこわさ

ペンネーム コスモス

秋風に揺れるこうべは豊作か

成田市飯仲 新金 正儀

地方紙に包まれし葉広げみる

成田市長田 平岡 美智子

今年又持論空しく柿落果

成田市大山 宮田 庄太郎

秋桜や春に負けじと咲き誇り

成田市飯仲 村島 庄次

古寺や秋の七草愛でるなり

酒々井町本佐倉 荒 裕子

2015 NARITA 花火大会開催

【日時】10月10日(土)
午後7時から

※荒天時は10月11日(日)となります。

【場所】成田市台方地先

(J-A成田市も協賛しています)



※読者の皆様からいただいた「おたより」は原稿をそのまま使用しております。

CROSSWORD-PUZZLE

～クロスワードパズル～

今回は「野菜セット」か「煎り落花生」
「成田産コシヒカリ新米3kg」の3つからの選択となります。



【今月のヒント】

運動会等が行われます

各コーナーのご応募の宛先・宛名は…

〒286-0022 成田市寺台292番地、成田市農業協同組合 広報みのり係まで。
10月20日消印有効。

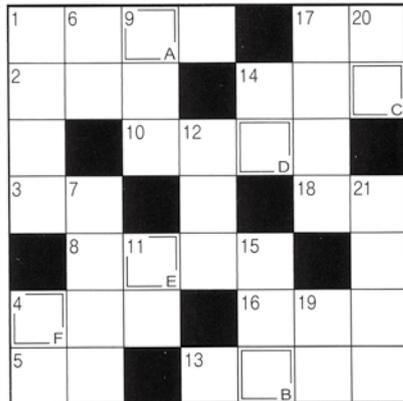
【9月号の答え】

サトイモ

クロスワードの応募の方は…

- ①郵便番号、住所 ②電話番号 ③氏名 ④答え
- ⑤野菜セットor煎り落花生or成田産コシヒカリ新米3kgいずれかのの記入をお願いします。
- ※抽選で10名の方に成田で採れたて農産物をプレゼント。(⑤の記入がない場合は野菜セットとなります)

二重マスの文字をならべるとある言葉になります。



【先月の当選者】(敬称略)

- | | | |
|--------|-----|-----|
| 成田市玉造 | 安藤 | 由利子 |
| 成田市宝田 | 小川 | たい子 |
| 成田市幡谷 | 松垣 | 寿夫 |
| 成田市東和田 | 齊藤 | てい子 |
| 成田市本三塚 | 鈴木 | ちよ子 |
| 成田市久米 | 佐々木 | 和子 |
| 成田市新妻 | 鈴木 | 淳子 |
| 成田市寺台 | 佐多 | 代根子 |
| 成田市野毛平 | 木川 | なか |
| 酒々井町馬橋 | 松本 | わか子 |

↓タテのカギ

- ①親密な交友のことを水魚の——といいます
- ④朝と夜の間
- ⑥紙をくるりと丸めると作れます
- ⑦goの——はwentです
- ⑨物をゴシゴシ洗うのに適した道具
- ⑪贈り物に付けます
- ⑫結婚式で新郎と新婦が交換することも
- ⑭損の反対語
- ⑮佐渡島では舟にして観光客を乗せます
- ⑰袋に「おてもと」と書かれていることも
- ⑲水面に糸を垂れて楽しめます
- ⑳祝い事に付きものの魚
- ㉑桜島、守口、練馬といえ

→ヨコのカギ

- ①香りの良い高級きのこ
- ②本当にあった話
- ③化学や物理などを学ぶ教科
- ④江戸の町の消防組織
- ⑤野球のグラウンドに四つあります
- ⑧ナマコの腸の塩辛
- ⑩東海道では日本橋と三条大橋の間に53カ所
- ⑬競馬で買うのは馬券、——で買うのは車券
- ⑭参道の入り口に立っています
- ⑯おなかの上で貝を割る動物
- ⑰ぬいぐるみに詰める物
- ⑲ワラビもゼンマイもこの仲間

※当選者への景品は地域循環型農業を薦める生産者(かんらん車の皆様)が作っています。

成田警察署より

電話de詐欺にご注意を!

電話で...



- カードを預かります
- 携帯番号が変わった
- ATMに行ってください

は詐欺です。

※警察官や金融機関の職員がキャッシュカードを回収するために訪問する事はありませんので、こんな電話がありましたら、すぐに110番を!

過激派の非公然アジト発見にご協力ください!

●過激派とは...

過激派(いわゆる極左暴力集団とも呼ばれる)とは、私たちの社会を暴力で破壊、転覆しようと企てる極めて反社会的な集団です。過激派は、様々な闘争課題を掲げて、放火や爆弾事件など凶悪なテロ、ゲリラを引き起こし、社会や一般市民に大きな被害をもたらし続けています。

●非公然アジトとは...

非公然アジトとは、過激派が、单身や夫婦など善良な市民を装い、マンションやアパートに潜み、「テロやゲリラ」事件を引き起こすための準備をしている場所です。

あなたの周りにこんな人、武器を製造しているところはありますか?

- 部屋への出入りの際、周囲を異常に気にしている。
- ことさらに近隣の住民と接しないようにしている。
- 部屋の中で工具類を使う音がする。
- 部屋の中から火薬・薬品類の臭いがする。

非公然アジトを発見するためには、皆様のご理解とご協力が不可欠です。もし、あなたの周辺で「あれ?なんか変だぞ!」と思ったときは、どんな些細なことでも構いませんので110番または成田警察署(0476-27-0110)、最寄りの交番、駐在所までご連絡ください。

公益財団法人成田市農業センター

農地の貸し借り お任せください

当農業センターでは、**農地中間管理機構**の業務の一部を受託し、窓口業務をおこなっております。**農地の貸し借り**等のご相談は、**公的な機関**を活用して、地域の**農地・農業**を守りましょう。書類作成等もセンターがお手伝いいたしますので、お気軽にご相談ください。

成田市農業の現状

➡ 離農者の増加・耕作放棄地の増加

◎持続可能な力強い農業を実現するために...

「誰がどのように農地を使って農業を進めて行くのか」を地区の話し合いにより、まとめる計画「**人・農地プラン**」を推進しています。

プラン策定までの手順は、地区の農業経営の皆様が集まれる機会に、市農政課・農業センターがおじゃまして、ご説明いたします。

難しい手続きは必要ありません。

皆様に、アンケートを行い、その結果で私どもが手引きいたしますので、お気軽にご相談ください。

(現行実施地区・北須賀、船形地区・長沼地区)

(現在作成中・東金山地区・十余三地区・下方地区)

申込みは、市農政課・農業センターまで!

TEL. (20)1542 (成田市農政課)

(公財) 成田市農業センター

〒286-0844 成田市宝田912番地1 JA成田市経済センター2階

TEL 22-6581 FAX 22-6580

Eメール nougyoucenter@ar.wakwak.com

URL <http://www.narita-nougyoucenter.jp/>

※対象は合併前の成田市内になります。

理事会だより ~8月定例理事会(協議事項)~

- ①建設委員会の設置について
- ②宅地等供給事業実施要領の一部変更について
- ③役員責任調査委員会の設置について
- ④停年退職職員慰労に関する実施要領の一部変更について
- ⑤自己資本比率算出要領の一部改正について

■正組合員数	3,570人
■准組合員数	3,907人
■出資金	11億5584万円
■貯金残高	863億6470万円
■貸出金残高	223億0895万円
■長期共済保有高	2945億2680万円
■購買品供給高	12億7258万円
■販売品取扱高	9億0827万円
(7月末現在)	

※出資金名義、組合員資格等の変更がある場合は、各支所へご連絡ください。

花と遊ぶ

遠山野草園の四季

～第一八四章～



クリ (ブナ科)

遠山地区は、クリの生産量が多く、我が家では、昔から栗を栽培しています。今年も、9月1日にクリの出荷をしました。品種は、丹沢と筑波です。早朝からクリを拾い、JA遠山支所に軽トラで8時までに搬入しました。

和名栗は、黒い実を意味するクミの転化が由来です。落葉高木で、花期は6月頃です。枝の上方に淡黄色の多数の雄花が穂状に咲き、その下に雌花が数個咲きます。穂状の花が垂れ、特有の香りを放っています。秋に、刺のあるイガの中に、1〜3個の実が入っていて熱し、イガが裂けて実が落ちます。落ちたばかりのクリは、本当にピカピカに光っています。「おお、いいクリだ」と叫んでしまいます。品質の良いクリを作るには、何回も下草を刈ったり、消毒したり、剪定したりして年間を通して栗畑の管理が必要なのです。

葉用部分は、イガと渋皮は秋に、葉は夏に採集して日干しして粗く刻み、紙袋に入れて保存します。消炎作用があり、うるしかぶれ、あせも、やけどなどに外用します。クリは、縄文時代にもあり、古くから食糧とされてきました。現在では、ゆで栗、栗ご飯、栗の渋皮煮、栗羊羹など用途が多く重宝しています。

畑の中落ちしばかりの栗の艶

写真・文 安達廣子 (小菅)

※遠山野草園は個人宅ですので見学希望者は事前にご連絡下さい。

総務課	0476(22)6711	審査課	0476(22)6691	酒々井支所	043(496)0291	加工販売課	0476(36)1341
人事教育課	0476(22)6711	生活課	0476(22)6716	経済センター(営農振興課)	0476(22)6717	園芸販売課	0476(36)1541
経理課	0476(22)6739	サンポップ	0476(22)6881	経済センター(購買課)	0476(20)1971	燃料事業所	0476(22)7788
監査課	0476(22)6807	公津支所	0476(26)9121	経済センター(営農渉外課)	0476(20)2521	NACS美郷	0476(22)7788
共済査定課	0476(22)6713	八生支所	0476(26)8036	農業機械事業所(宝田)	0476(22)3815	NACS酒々井	043(496)2036
共済普及課	0476(22)6714	豊住支所	0476(37)0003	農業機械事業所(十余三)	0476(36)1546	宝田農産物直売所	0476(24)8611
資金運用課	0476(22)6797	久住支所	0476(36)1101	農業機械事業所(酒々井)	043(496)9687	酒々井農産物直売所	043(496)1000
金融推進課	0476(22)6715	遠山支所	0476(35)0511	Aコープ成田店	0476(23)0091	ケアセンター美郷	0476(23)7711
融資課	0476(22)6796	中央支所	0476(22)6712	JA葬祭センター	0476(92)0983	ローンセンター	0476(24)2926

(年中無休の24時間対応)

(日曜日のみ営業9:00~16:00まで)

発行/成田市農業協同組合

〒286-0022千葉県成田市寺台292

発行日/平成27年10月3日

編集/広報みのり編集委員会

印刷/株式会社ライフ

URL/http://www.ja-narita.or.jp

E-mail/soumuo1@ja-narita.or.jp

事務局/企画管理部 総務課

TEL/0476(22)6711

FAX/0476(22)6718